SILKY

SILKY
SILKY CURTAIN

シルキー
天窓タイプ

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、当社製品をお買上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けなられた場合は、この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。

Since our founding a half century ago, Tachikawa Corporation has worked to advance the art of interior design. We have created window decorations and room dividers which combine Japanese aesthetics and Western decor, bringing a new sense of style to homes, offices and stores. By anticipating the changing life-styles of our times, we believe that Tachikawa has helped to improve the quality of living and working space. Today, Tachikawa is a world leader in interior design. Our research department is dedicated to making the finest products for the changing needs of our customers. Now and in the future, Tachikawa will continue to create innovative new designs which enhance the quality of life.

タチカワブラインド

安全上のご注意（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

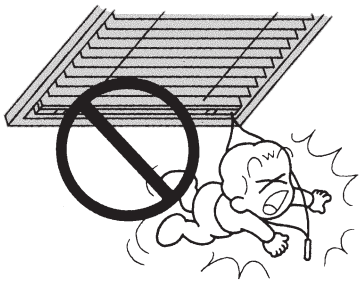
●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠	してはいけない禁止の行為です。
❗	必ず実行していただく強制の行為です。

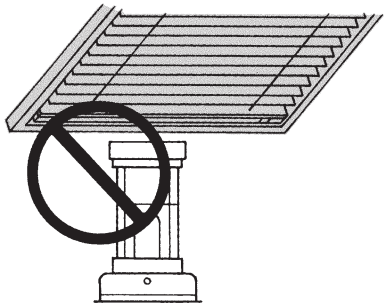
ご使用になる前にお読みください。

⚠ 警告

■お子様をコードで遊ばせないでください。コードが首や体に巻きつくなどして、思わぬ事故を招く恐れがあります。



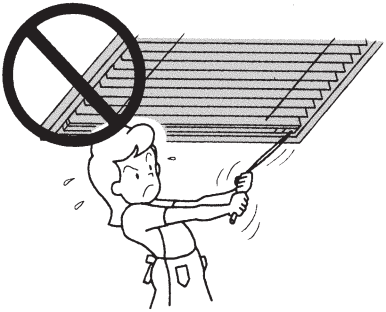
■火のそばではご使用にならないでください。コード類が溶けたり、燃えたりして危険です。



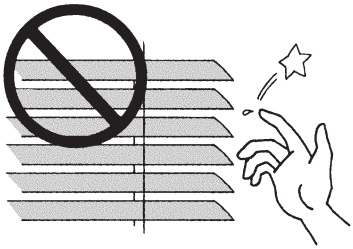
安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠ 注意

■コード類にぶら下がったり、無理に引っぱったりしないでください。製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。



■スラット（羽根）の端部は不用意に扱うと、手を切る場合がありますのでご注意ください。



■製品にものを掛けたりして、無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。

■窓を開ける時は、できるだけブラインドを上げてください。特に風の強い時は注意してください。製品の破損や、思わぬ事故につながることがあります。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お取付けになる前にお読みください

⚠ 警告

製品重量に耐えられる下地に取付けてください。

⚠ 注意

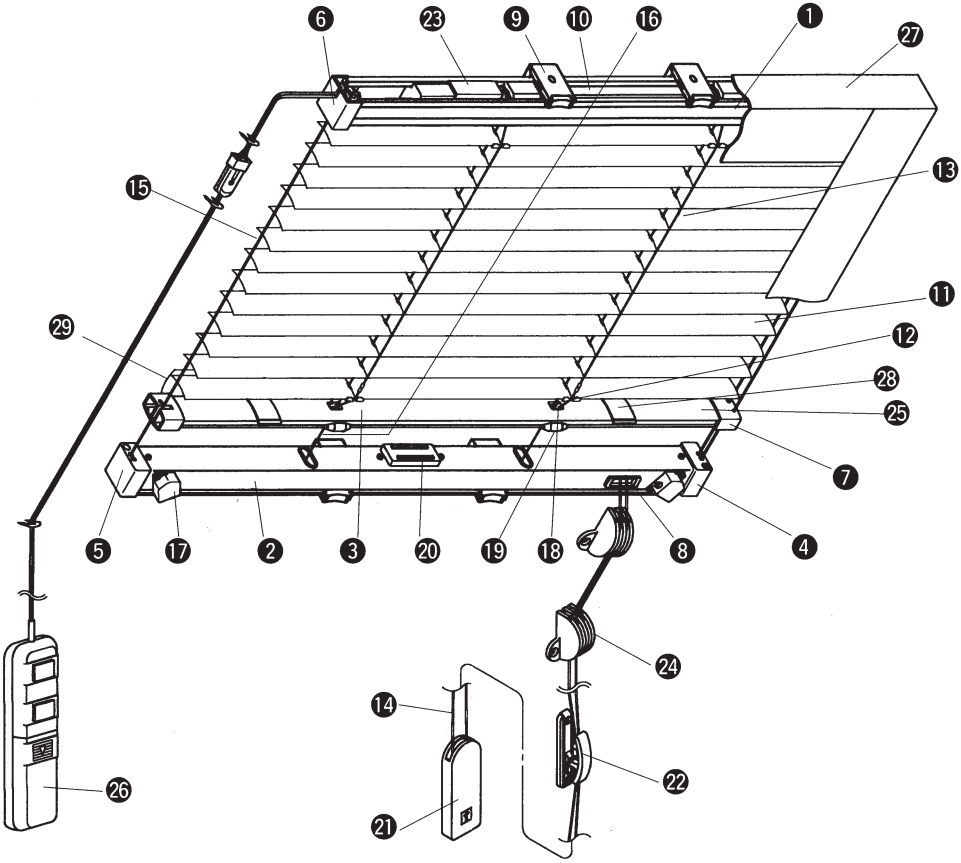
付属のブラケット取付けビスは木部用です。木部以外への取付けにはご使用にならないでください。木部以外への取付けは専用のビス、アンカー等をご使用ください。

本体取付け時には、ブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。

付属品

製　品　幅	450～800mm	810～1300mm	1310～2000mm
コードプーリー（ビス4本付き）	2個	2個	2個
ブラケット	4個	6個	8個
ビ　ス	8個	12個	16個
コードフック（ビス2本付き）	1個	1個	1個
遮光スラットホルダー	2個	3個	4個
遮光スラット	1枚	1枚	1枚

各部の名称



❶	チルト側ヘッドボックス	❾	ブラケット	⓱	巻取ギア	㉕	メンテナンスシール
❷	RF側ヘッドボックス	❿	シャフト	⓲	ラダーコードホルダー	㉖	壁掛けコントローラー（オプション）
❸	ボトムレール	⓫	スラット	⓳	テープホルダーT	㉗	カバーフレーム（オプション）
❹	ボックスキャップRFR	⓬	スラット押え	⓴	マグネットキャッチャー	㉘	遮光スラットホルダー
❺	ボックスキャップRFL	⓭	ラダーコード	㉑	コードウエイト	㉙	遮光用スラット
❻	ボックスキャップTL	⓮	操作コード	㉒	コードフック		
❼	ボトムプーリー	⓯	平行コード	㉓	チルトモーターユニット		
❽	コードゲートS	⓰	ワイヤー	㉔	コードプーリー		

※本仕様及び付属品は予告なく変更する場合があります。

製品の取付けかた

（1）製品の確認

製品の変形、破損、付属部品の不足等がないことを確認してください。

（2）取付け部の確認

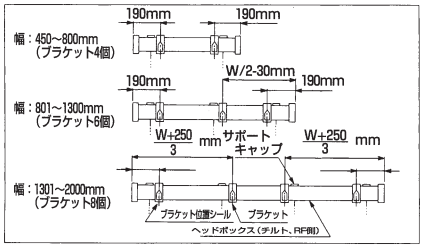
取付け部の下地を確認して、その下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。
付属のビスは木部用です。

⚠ 注意

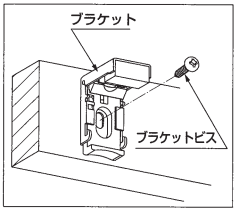
ブラケットをお取付けになる前に、取り付け部の下地、製品重量を確認して、それに応じたビス、アンカー等をご使用ください。取付が弱いとブラケットごと製品が落下し、思わぬけがをすることがあります。

（3）ブラケットの取付け

①右図を参考にヘッドボックスのブラケット位置シールの部分にマーキングしてください。

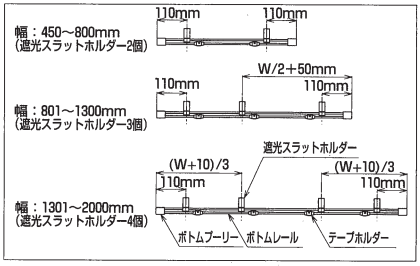


②図のようにブラケットをビスで固定してください。

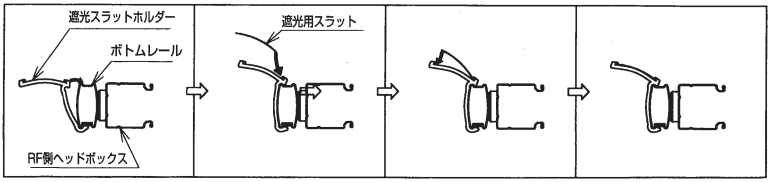


（4）遮光スラットの取付け

①RF側ヘッドボックスのボトムレールに遮光スラットホルダーを取付けます。
右図を参考に取付け位置を確認してください。



②図のように、RF側ヘッドボックスのボトムレールに遮光スラットホルダーを取付け、遮光スラットホルダーに遮光スラットを嵌め込んでください。

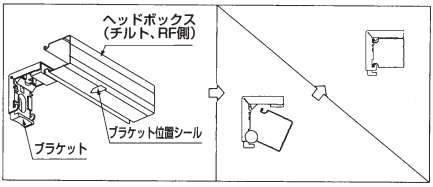


製品の取付けかた

（5）本体の取付け

①ヘッドボックスのブラケット位置シールの部分をブラケットに合わせ、ヘッドボックスをブラケットのツメに引っ掛けてください。ブラケット（スライドブロック）のツメがかかるまでヘッドボックスを押し上げてください。（ツメがかかりますとパチンと音がなります。）

ヘッドボックスを取付けた後は、ブラケットに確実に固定されていることを確認してください。

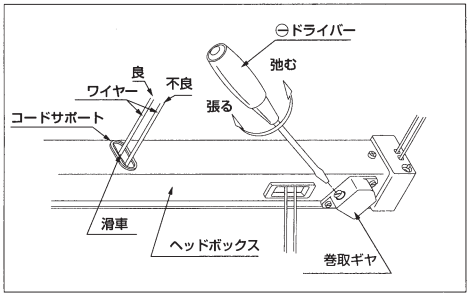


（6）ワイヤーを張る

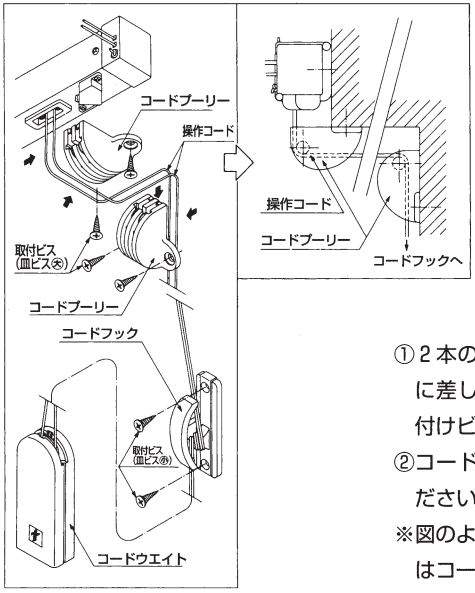
コードサポートから出ているワイヤーが、滑車の中央部分に乗っていることを確認してから、2つの巻取ギヤのネジをマイナスドライバーで右に回して、ワイヤーを張ってください。

・ワイヤーのたるみは下記を目安にしてください。

製品長さ（L）2000mmで4mm（中央）
製品長さ（L）1000mmで2mm（中央）
（製品が水平に施工された状態でスラットを全て引き出した時）



（7）コードプーリー、コードフックの取付け



①2本の操作コードをコードプーリーの溝に別々に差し込んでから、コードプーリーを付属の取付けビスで取付けください。

②コードフックを付属の取付けビスで取付けてください。

※図のように操作コードを這わせる必要のない場合はコードプーリーの取付けの必要はありません。

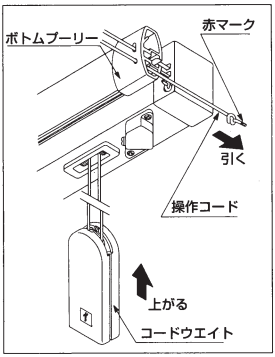
製品の取付けかた

（8）操作コード長さの調整

①ボトムプーリーの中から、赤いマークの付いた操作コードを引き出してください。

②コードウエイトは、赤マークの付いた操作コードを引出した分だけ上がりますので、希望の位置に調整してから、操作コードに結び玉を作ってください。

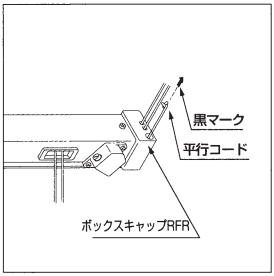
③コードウエイトを軽く引いて、作った結び玉をボトムプーリーの中に入れてください。



※工場出荷時に製品の長さ寸法の調整を終えておりますが、昇降操作を行った際にボトムレールがヘッドボックスに対して平行に移動しない場合、又はMgキャッチャーに接触しない場合は、下記手順にて調整を行ってください。

①ボックスキャップのRFRの中から、黒いマークの付いた平行コードを引き出してください。

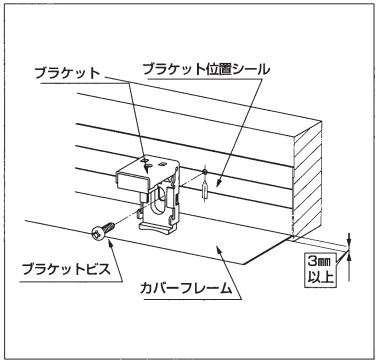
②結び玉の位置を変えて、上記の調整をしてください。



カバーフレーム（オプション）を使用する場合の取付け

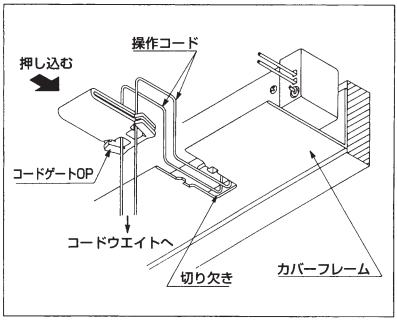
①右図のようにカバーフレームのブラケット位置シールのある穴にブラケットの細長い方の穴を合わせて、付属のビスで固定してください。

②製品の取付けかたの（4）（5）と同様に取付けを進めてください。



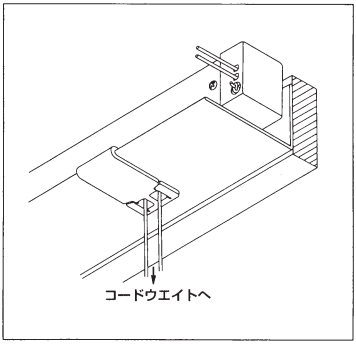
製品の取付けかた

③右図のように、２本の操作コードを別々に、コードゲートOPの穴に横から通してください。



④③の状態の物をカバーフレームの切り欠きに押し込んでください。

⑤スラットをたたみ込んだ状態で、製品の横サイドにもカバーフレームを取付けてください。

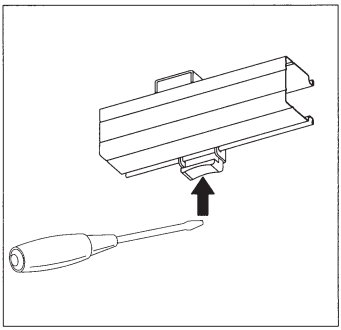


⑥製品の取付けかたの（６）（７）と同様に取付けを進めてください。

製品の取外しかた

（１）コードプーリーが取付けてある場合は製品の取付けかた（６）を参照にして取り外してください。
（２）ワイヤーの張りを製品の取付けかた（５）を参照にしてゆるめてください。
（３）ヘッドボックスの取外しは、ブラケットのスライドブロックを押します。（マイナスドライバー等を使用すると便利です）スライドブロックを押すとヘッドボックスの上側のロックが解除されます。ヘッドボックスを少し持ち上げるようにして取り外してください。

※ヘッドボックスを取り外す際は、スラットを全てたたみ込んだ状態で、スラットがたたみこまれている方のヘッドボックスから取り外してください。



操作のしかた

製品を操作する前に、ブラインドの動く範囲に障害物がない事を確認してください。

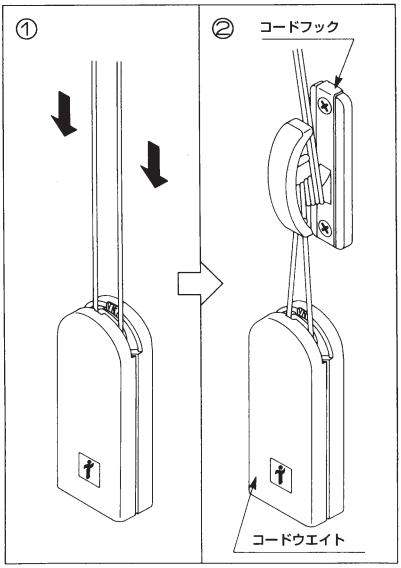
■昇降操作

①操作コードの一方を引いて昇降操作を行ってください。

②操作後は、必ずコードフックに操作コードを数回巻きつけてください。

■開閉操作

コントロールスイッチで操作してください。
詳しくはコントローラ取扱説明書の操作方法をご参照ください。



お手入れのしかた

●日頃のお手入れは羽根バタキ等でほこりを取り払ってください。

●油気の多い所では、こまめにふきとってください。

●製品の汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた液を布につけ、スラットの汚れた部分を拭き取ってください。

中性洗剤をつけたスラットは必ず水拭きをしてから、乾かしてください。

こんなときは

症　状	原　因	処　置
操作コードを操作しても、ブラインドが動かない。動きにくい。	・ブラインドの動く範囲に障害物がある。 ・昇降コードが摩耗している。	・障害物を取り除いてください。 ・コードの取替えが必要です。お買上げいただいた販売店、またはもよりの弊社営業所までお問合わせください。
スラット（羽根）が折れた		スラット（羽根）のみの取替えができます。お買上げいただいた販売店までお問い合わせください。
製品が落ちた	・取付けビスが抜けた。 ・ブラケットに確実に固定されていなかった。	・取付ける面の種類に応じた取付け方で取付けてください。お買上げいただいた販売店にご相談ください。 ・この取扱説明書にしたがって取付けなおしてください。

保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

取扱い説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、メンテナンスシール（4ページ参照）記載年月日より1年間は無償修理をさせていただきます。

※次のような場合は保証期間内でも有料となります。

・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。

・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障及び損傷

・特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による故障及び損傷。

修理をご依頼になる場合は、お買上げの販売店にお申しつけください。

お買上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店までお問合わせください。

立川ブラインド工業株式会社
本社：〒108-8334　東京都港区三田3丁目1番12号　TEL.03-5484-6100（大代表）
ホームページアドレス　http://www.blind.co.jp/

R100 PRINTED WITH SOY INK
この印刷物は、環境に配慮し古紙配合率100%の再生紙を使用しています。また、揮発性有機化合物の発生を抑えた大豆油インキを使用しています。

2003.2
910006